





事業番号	051002	<b>事業改善シート（令和3年度実施事業分）</b> ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	社会参加推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
		実施期間	S23 ~	E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	就業率				
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進		2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保		
	3-3 心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興		3-4 2027年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けたスポーツ振興		
	5-1 多様性を尊重する共生社会づくり				

## 1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	<b>【目指す姿】</b> 就労によりやりがいや充実感を得たり、スポーツや文化活動など様々な機会を通し生きがいや楽しみを持つなど、障がいのある人も社会のあらゆる活動に主体的に参加し、その人らしく、充実した人生を送ることができる社会の実現を目指す。 <b>【これまでの取組】</b> ・障がい者の安定した生活を支援するため、障がい者の企業や就労継続支援事業所等への就労を支援 ・2028年に本県開催となる全国障害者スポーツ大会に向けた競技力の向上やパラスポーツを通じた障がい者への理解を促進 など				
	令和2年度点検結果 ・ 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>           ・障がい者の経済的自立を図るため、障がい者の一般就労への支援及び福祉就労における就労機会の創出・拡大が必要            ・2028年の全国障害者スポーツ大会の本県開催やその先の障がいの有無にかかわらず活躍する社会に向けて、パラスポーツの普及や選手の発掘・育成、競技力強化、指導者の育成、県民の応援の機運醸成が必要         </td> <td>           ・福祉就労における就労機会の拡大を図るため、地域連携促進コーディネーター等による工賃アップの取組を支援            ・「パラウェーブNAGANOプロジェクト」を推進し、アスリートの活動支援、パラスポーツ体験会の実施や特別支援学校等における未来のアスリートの調査・発掘等を行う。         </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	・障がい者の経済的自立を図るため、障がい者の一般就労への支援及び福祉就労における就労機会の創出・拡大が必要 ・2028年の全国障害者スポーツ大会の本県開催やその先の障がいの有無にかかわらず活躍する社会に向けて、パラスポーツの普及や選手の発掘・育成、競技力強化、指導者の育成、県民の応援の機運醸成が必要
課 題	今後の方向性				
・障がい者の経済的自立を図るため、障がい者の一般就労への支援及び福祉就労における就労機会の創出・拡大が必要 ・2028年の全国障害者スポーツ大会の本県開催やその先の障がいの有無にかかわらず活躍する社会に向けて、パラスポーツの普及や選手の発掘・育成、競技力強化、指導者の育成、県民の応援の機運醸成が必要	・福祉就労における就労機会の拡大を図るため、地域連携促進コーディネーター等による工賃アップの取組を支援 ・「パラウェーブNAGANOプロジェクト」を推進し、アスリートの活動支援、パラスポーツ体験会の実施や特別支援学校等における未来のアスリートの調査・発掘等を行う。				

## 2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	<b>✓ 「パラウェーブNAGANOプロジェクト」の推進 ～スポーツを通じた共生社会づくり～</b> ・障がいの有無や年齢を問わず楽しめるボッチャ競技大会の開催 ・県民がパラスポーツに触れ、学ぶ機会を設け、障がいに対する意識変革や次のアクションを促進させるパラウェーブEXPOの開催	  <p>「パラウェーブNAGANOプロジェクト」</p>
	<b>✓ 工賃向上のための福祉就労の強化</b> ・障がい者就労施設と地域の連携を促進させるコーディネーターを設置 ・民間の専門技能を有する多様な人材を障がい者就労施設に派遣	
	<b>✓ 「ザワメキアート展」～ 心ザワメキ作品の魅力を紹介～</b> ・県内の障がいのある作家の作品を県内美術館に展示 ・ウェブサイトを活用して障がい者の創作活動を発信	  <p>「ザワメキアート展」</p>

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)					
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値	事業コスト	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度	
1	就労継続支援B型事業所の月額平均工賃実績	16,130円	15,970円	↓	14,000円		↓	0	907,579	940,374	要求 944,601 予算案 —
2	障がい者の主なスポーツ大会、イベント、教室等の参加者数	15,742人	26,627人	↑	4,598人		↓		235,693	-4,388	
3											
								合計(A)	1,143,272	1,065,109	要求 944,601 予算案 —
								うち一般財源	886,810	777,652	要求 799,524 予算案 —
								決算額(B)	900,750		
								職員数(人)	6.79	6.79	6.79
成果指標設定理由	1 障がい者の工賃向上を促進するため、就労継続支援B型事業所の月額平均工賃実績について、R2年度実績が新型コロナウイルスの影響で減少するため、R3年度の成果指標は、R1年度実績以上となるように設定 2 スポーツを通じた障がい者の社会参加を促進するため、障がい者の主なスポーツ大会、イベント、教室等の参加者数について、近年の実績以上の成果となるように成果指標を設定。なお、R2年度実績が新型コロナウイルス感染症の影響で大幅に減少するため、R3年度の成果指標は、R1年度実績以上となるように設定										